

FUKUUCHI

Public
Relations

No.29
May

広報ふくち



2008

5

薫風に五月鯉。

まちづくりの 開花目指して

特集

2008

まちの
動き



福智町3年目のまちづくりがスタートしました。
行財政改革の企画立案、計画策定を経て、本格的な改革実行年度と位置づけられる新年度。
町の将来像やあるべき姿が明確になり、基盤がかためられる重要な1年です。
その、まちの動きや方向性を特集でお伝えします。



今年も鮮やかな緋色の花を満開に咲かせた推定樹
齢600年の虎尾桜。福智山の中腹に延べ約5千
人が訪れ、県内最大のエドヒガンを仰ぎ見ました。



P3-15



P22-23



P24

FUKUCHI

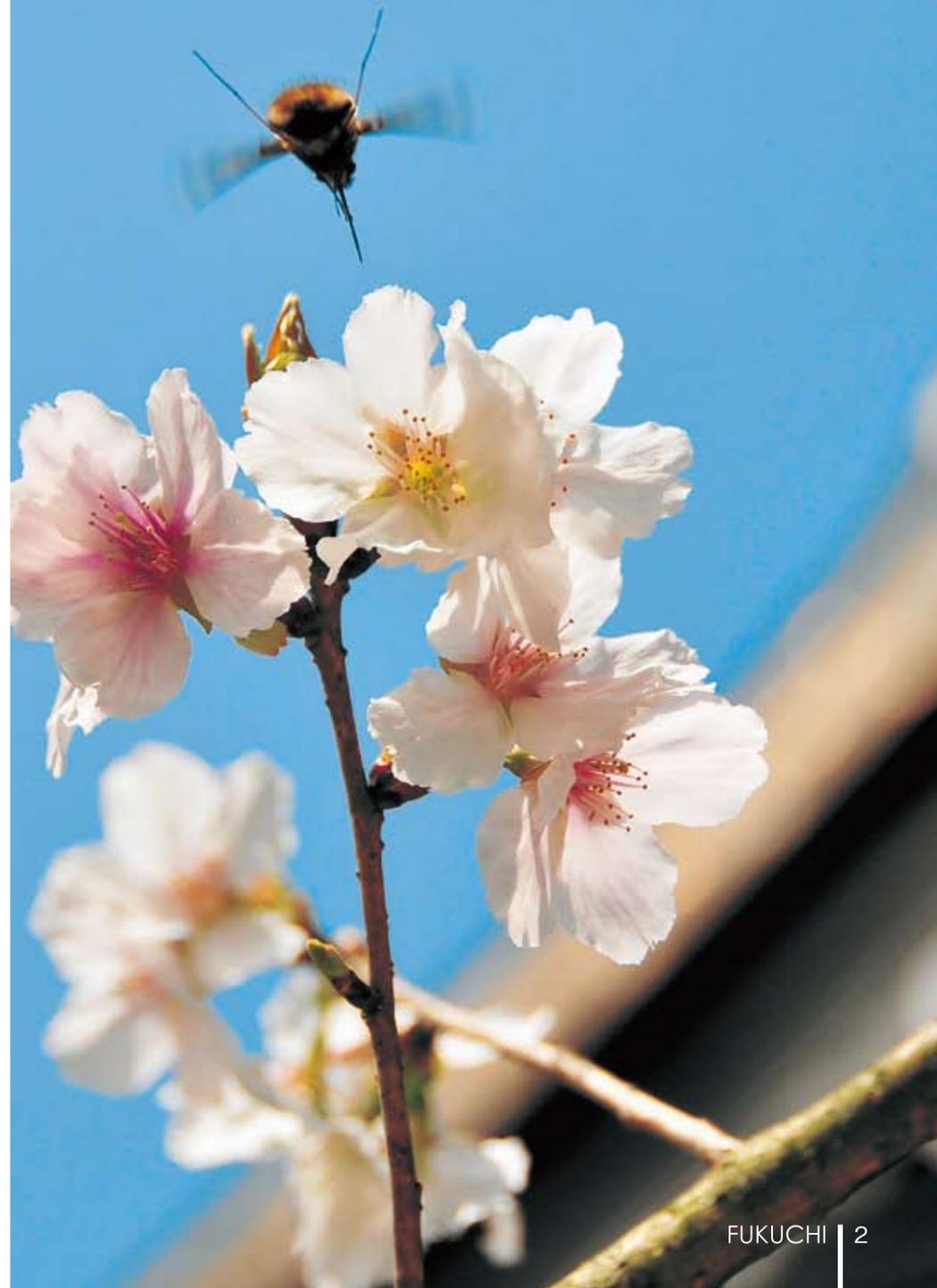
【広報ふくち】2008.5月号

4月19日のひこさんがわ夢の会
による11回目の鯉のぼり掲揚。
春風をうけて泳ぐ100匹の鯉のぼ
りを見に、初日から多くの親子連
れが集まりました。(記事は25頁)



CONTENTS Photo / 甘い香りに誘われて... 興国寺境内で染井吉野の蜜を吸うマルハナバチ

特集 まちの動き 2008	3 - 15
■ 着任先生紹介	16
■ 男女共同参画社会の実現を目指して [募集とアンケート結果]	17 - 19
■ ふくちインフォ&ニュース	20 - 21
■ ふくちの人 [南野悠介投手]	22 - 23
■ ズームインふくち [まちのわだい]	24 - 25
■ ふくち玉手箱 [お誕生日おめでとう etc]	26 - 27
■ 情報ひろば	28 - 29
■ 保健師だより / 保健の掲示板 etc	30 - 31
■ 2008 飯塚国際車いすテニス大会 [福智町会場] / 町長日誌	32



行革成果目指す 町の基盤確立年度

平成20年第1回福智町議会定例会で、浦田弘二町長が発表した本年度の「施政方針」。地方自治体を取り巻く状況が厳しさを増す中、町政の舵をどうとるのでしょうか。その内容から、目指すべき方向性と取り組みを抜粋します。

町長が示した 新年度の町政

administrative policy

福智町長

浦田弘二



福

福智町が誕生して2年が経過しました。この間、合併後の調整項目として残された事業を中心に、その対応を積極的に図ってまいりましたが、すべて処理し終えたという状況にはなり得ていません。そうした中で、住民の皆さんのご努力により、少しずつ福智町としての一体感が醸成されていることは、何にもまして心強い限りであります。私は、自分達が暮らしている町に、どのくらい愛着心や思い入れを重ねることができているかが、地域発展のキーワードだと考えています。また、ふるさとに寄せる愛着心や思い入れは、一体感と表裏一体であると認識していますので、住民の皆さんの間に、アイデンティティが確立されつつあるということは、今後のまちづくりに大きなエネルギーをいただいたような思いがいたします。行政としまして、そのような傾向にさらなる弾みをつける環境づくりに努めてまいりたいと思います。

ところで、福智町発足以来、行財政改

革を喫緊の課題として位置づけ、合併直後の平成18年7月に、議会や住民の方の参加による行財政改革推進委員会を設置し、昨年2月に答申をいただいたところで、それを踏まえ、行政内部に検討委員会を設け、各項目にわたり、検討・推進にあたっていますが、現在までのところ、具体的な成果をあげることができていません。しかし、改革の柱の一つである公共施設等の統廃合について、基本方針がまとまりましたので、この2月18日から、町内6か所でタウンミーティングを開催し、住民の皆さんへの報告を行ってまいりました。各会場で貴重なご意見をいただき、そのことを十分斟酌しながら、着実に統廃合を進めてまいりたいと思います。

また、行政機構の見直しや総合計画に基づくまちづくりの具現化についても作業を加速し、実行の緒に就きたいと存じます。とりわけ、税金や使用料等の滞納問題は、行政に対する信頼感を左右する問題であり、平成19年度に引き続き、職員一丸とな

予算編成

歳出経費厳しく削減

一般会計における平成20年度の財政見通しでは、自主財源の根幹をなす町税収入が「三位一体の改革」に伴う税源移譲や税制改正により、一定程度の増加となった平成19年度のような増収は見込めず、さらに、基金からの繰入れや町有地売却などの臨時的な財源も年々活用が困難な状況となつてきています。また、依存財源においても、地方交付税改革推進の影響により、普通交付税額および臨時財政対策債の総額が減少しつつあり、国県支出金の削減傾向とあわせ、財源確保は厳しさを

計画に基づくまちづくりの具現化に向けて作業を加速



真のまちづくりは、住民の思いや信頼が、行政の創意工夫と互いにかみ合っこそ実現できる。

を増しています。一方、歳出面では、義務的経費の扶助費および公債費の増加に加え、新町建設計画に基づく種々の施策への対応など財政需要の増加が見込まれます。このような状況の中、昨年2月に答申された「福智町行財政改革大綱」や、平成20年度から5か年間の財政指標となる「福智町中期財政計画」の内容を踏まえ、改革と工夫を積み重ねて、限られた財源で最大の効果を生むよう努力してまいります。従いまして、平成20年度予算編成につきましても、歳出削減の取り組みを厳しく行ったところであります。

普通財産の維持管理に関しては、目的や用途のない遊休地の順次売却を進め、各施設等の委託内容や使用状況等を精査し、その経費節減を図ってまいります。

職員配置

機構改革と徴収強化

昨年9月に策定した「行財政改革実施計画」に沿って、退職者の補充は可能な

限り抑制の方向で考えています。また、現在抱えている課題や住民サービスの充実を図るためには、適切な職員配置が不可欠であり、本庁や支所事務の整理再編による行政機構の見直しを進めつつ、対処したいと思えます。なかでも、公共料金等の滞納未収金の徴収強化や未収金の解消に向け、徴収職員の増員を行います。とは言え、住民ニーズに的確に応え、時代の流れに即応するためにも、抜本的な行政機構の見直しは避けられませんので、計画的に進めていく所存であります。

防災消防

災害に備えて万全に

突発的な災害発生時に備えて、福智町でも十分な準備をしておく必要があります。町の地域防災計画に沿って、日頃から水防資材の充実や避難体制の整備を進めるなど、万全を期してまいります。とりわけ、避難広報の中核となる防災行政無線の有効的な活用を心がけねばならな

広報広聴

情報提供の充実を図る

いと認識しております。また、住民の命と安全を守る消防活動につきましても、防災意識の高揚を図り、町内消防団員の訓練研鑽に努めてまいります。

広報活動の理念は「公平・正確・迅速・豊富な情報」を住民に提供するものであり、住民と行政とを結ぶ重要な伝達媒体です。これまで、多くの住民の方々と各種団体のご協力をいただきながら発行に努めてまいりましたが、平成20年度におきましても情報提供サービスの充実を図り、どなたでも読みやすい、わかりやすい内容提供を常に心がけるとともに、情報公開の一端として重要な位置づけとなる広報活動を展開してまいりたいと思えます。さらに、ホームページにつきましても、双方向通信の特徴を生かし、住民と行政、住民と住民のコミュニケーションを図りながら、より多くの情報を発信してまいります。

IT基盤

サーバー機器を更改

これまで旧町の機器を再利用してきた情報発信装置および内部事務処理装置である情報系サーバー機器群が、平成20年度中に耐用年数を超え、メーカー保証期間も終了することから、更改する方向で考えています。この更改により、各種電子申請等に柔軟な対応が可能となり、今後拡大するオンライン業務処理の強化およびノンストップサービスの行政情報提供、電子自治体の構築に努めてまいります。

観光促進

町PRの取組を拡大

総合計画の基本理念「ときめくまち、福智。癒し・うるおい・感動タウン」に沿って、観光資源の活用を図ります。昨秋、福岡市近郊を対象に開催した福智町探訪バスツアーが大変好評を得ましたので、20年度は北九州市にも参加範囲を広げ、福

智町を大いにPRしたいと思えます。また、昨年一定の成果をあげた東京日本橋での「福智町の観光・特産品フェア」ですが、20年度は東京に加え、福岡市、北九州市でも実施したいと考えています。

私は「観光のまちづくり」を町政推進の柱にしていますが、昨年7月に設置した福智町観光促進委員会で、鋭意検討がなされ、20年度末までに最終答申がまとまる予定です。総合計画との整合性を図りつつ、この中間報告を参考にしながら「観光のまち」としての基盤づくりを進めます。19年度に作成した観光パンフレットも活用しながら、あらゆる機会を捉え、福智町を売り込んでまいりたいと思えます。

男女共同

条例と計画策定を図る

男女の個性や能力を認め、互いを尊重できる社会づくりは大変重要だと理解しています。19年度は講座等の啓発事業を

行い、その必要性を呼びかけましたが、20年度も継続しつつ、男女共同参画条例の制定に向けて審議会を設置し、早期実現を図ります。条例や基本計画を通して、男女が対等な立場で参画し、責任や業務を担う地域づくりを進めたいと思えます。

農業振興

各団体と連携し振興

品目横断的経営安定化対策が平成19年度から実施されていますが、20年度には小規模農業者の実情に即した見直しが行われる見込みで、今後の国の対応にも期待したいと思います。言うまでもなく、農業は町の基幹産業であり、農業委員会や農業振興地域整備促進協議会、並びに各水田推進協議会、地域生産組織と連携しながら、その振興を図ってまいります。また、食の安全性や地域農業の活性化という視点から、農業を活用した起業化を含め、地産地消の機運を高めたいと思えます。

誘致雇用

起業と誘致対策推進

現在誘致している企業の事業所拡張や地場産業の振興育成も視野に入れながら、対策を講じます。とりわけ、町の特質を活かした起業推進を積極的に検討してまいります。この課題は、田川郡町村会でも常に議論の場にあがっており、県との連携強化や広域的な取組みによって、是非、成果を得たいと思えます。

国土調査

遅延再調査を進める

19年度は上金田調査地区の一部登記所送付遅延のうち、平原地区を送付完了しました。また、金田北ヶ迫地区ボタ山跡地の登記所送付作業の準備をしています。20年度は、南木地区登記所送付遅延分の送付準備と北ヶ迫地区の登記所送付作業を進め、19年度に引き続き、上野地区の過年度遅延地区の再調査をいたします。

「自分達が暮らしている町に、どのくらい愛着心や思い入れを重ねることができているかが、地域発展のキーワードだと考えています」



「ふるさと」に寄せる愛着心や思い入れは、町の一体感と表裏一体であると認識しています」

人権尊重

地域根ざし活動展開

すべての住民が心豊かに暮らせる町、互いが認め合い、支え合える地域社会の実現こそ、行政に課せられた最重要の責務だと理解しています。昨年策定された「人権と福祉のまちづくり総合計画」を基本方針に掲げ、福智町から一切の差別をなくす取り組みを着実に進めたいと思えます。また、隣保館事業として、ふれあい交流事業（ミニデイサービス事業）の町内全域実施や人権を基盤とした地域の教育力向上、そして、新たに3か年計画のセーフティネット支援対策事業の実施等、地域に根ざした活動を展開してまいります。

言われています。国民健康保険、老人保健に限らず医療制度は大きな問題を抱え、医療費の抑制に向けてさまざまな取り組みを行う一方、被保険者の負担増も余儀なくされているところです。

特に、国民健康保険は、経済低迷による低所得者の増加や、雇用の影響による社会保険等からの国保への流入が続く等、極めて厳しい状況です。さらに、20年度から実施される特定健診、保健指導の事業費や後期高齢者医療保険への拠出金等、医療制度改正による財務負担が厳しさに拍車をかけるものと予想しています。

本町の国民健康保険においても、その運営は非常に厳しく、財政構造は硬直化しており、本気になって医療費抑制に向けての取り組みを進めなければならぬと、改めて痛感しているところです。ちなみに、福智町の国保の被保険者数は9千692人で、うち老人医療対象者は2千414人、全被保険者の24.9%となっています。

後期高齢者医療

新制度に対応

医療保険制度を将来にわたり維持可能なものとしていくため、老人保健制度は20年4月から新たに独立した「後期高齢者医療制度」に変わります。運営主体は各都道府県単位で構成する広域連合で、現在の老人保健制度は、移行後3年間、医療費に関する収入・支出について特別会計を継続し、事務処理を行うこととなります。ちなみに、老人保健の被保険者数は3千105人で、全人口の12%です。

福祉

運営方法と委託業務内容見直し

昨年策定しました「福祉のまちづくり整備基本計画」に基づき、高齢者の生きがいづくりや、要介護・要支援者に対する支援の充実、介護予防事業の実施を通じて、元気に長生きできる環境整備に努めてまいります。

ゴミ処理

新施設の方向付けを

新ゴミ処理施設の建設は、建設候補地の川崎町通り谷地区が白紙となり、暗礁に乗り上げた状態となっています。しかし、現施設の老朽化を考えれば、1日も早く建設の目処を立て、その実現に全力を傾注しなければならぬと思っています。



4月2日に行われた町長訓示では職員にあらためて新年度の方針が示されました。

新 副町長に白石博文氏

平成20年第1回福智町議会定例会で福智町副町長の選任について同意され、松木孝史氏の後任として、白石博文氏が4月1日付け(任期4年)で副町長に就任しました。

白石博文 新副町長 就任あいさつ

副町長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。この度、3月議会におきまして副町長のご承認をいただき、4月1日付で福智町副町長に就任いたしました。

顧みますと、この私も責任者として合併に努力した一人であり、その後の福智町の町づくりに対して深い関心を持って見守っていたところでしたが、この度、このように副町長の要請を受け、熟慮のうえ福智町のために身を挺する覚悟でお受けすることにいたしました。

これからは、議員の皆さんをはじめ、町民各位のご指導とご鞭撻、ご協力をいただきながら浦田町長を支え、「信なくば立たず」を座右として、安全で安心して生活できる町づくりに不退転の決意で行政運営に勉める所存でありますので、今後なにとぞよろしくお願い申し上げます。

粗辞ではございますが、就任のご挨拶といたします。



PROFILE

【白石博文副町長プロフィール】昭和36年に旧方城町職員に採用され、旧方城町課長を経て、平成11年9月に旧方城町の町長に就任。平成15年9月に再選し、旧方城町長2期目を務める。福智町合併協議会では副会長として3町合併に尽力した。福智町伊方出身、田川農林高等学校卒業、昭和15年5月生まれ。

松木孝史 前副町長 退任あいさつ

このたび、平成20年3月31日付けをもちまして福智町副町長を退任いたしました。

合併して間もない福智町のまちづくりのため、微力ではありましたが参画することができましたことは、私にとりまして光栄なことであり、貴重な経験となりました。

福智町が誕生して2年が経過しましたが、今後とも、町民の皆様が一体となって、すばらしいまちづくりを進められることを期待しております。終わりに、今後の福智町の益々のご発展を願い、また、町民の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、退任の挨拶といたします。



PROFILE

【松木孝史前副町長プロフィール】平成2年に福岡県職員に採用され、平成16年4月から総務部地方課理財係の係長。平成18年7月に福智町助役に就任、平成19年4月からの地方自治法改正で副町長となる。20年4月からは福岡県企画振興部合併支援室の企画主幹。長崎県出身、専修大学卒業、昭和37年生まれ。

教育文化

長期的な視点で推進

私は「教育によるまちづくり」を町政推進の柱に据えています。その取り組みは、すぐに効果を現すものではありません。しかし、「教育は国家百年の計」と言われるように、長期的な視点で将来の町の礎

を築く必要があります。もちろん、短期的な成果を見極めながら、努力を積み重ねなければなりません。そのような観点から、少人数授業ができる措置や読書に親しめる環境づくりを継続し、子ども達が明るく安心して学校生活を送れる取り組みも積極的に進めてまいります。加えて、現在

実施している学童保育の充実についても検討したいと思っております。また、文化活動の充実を図る環境整備にも大いに力を注ぎたいと思っております。私は「文化」イコール「人」だと考えます。地域文化の振興度合いが町活性化の鍵を握っていると言っても過言ではないと思っております。誰もが好きな時に、

好きなことに取り組める、そんな環境づくりに意を尽してまいります。以上、20年度の施策の概要と方針について述べてまいりましたが、私も福智町発展のため、不退転の決意で町政推進にあたりたいことをここでお願い申し上げます。

健康増進

早期発見と予防充実

乳幼児健康診査や児童虐待防止対策事業を継続し、異常の早期発見・早期治療につなげ、育児不安の解消を図ります。さらに、20年度から、より安心して出産育児に臨んでいただくため「妊婦健康診査の助成回数増加」と「乳幼児予防接種広域化導入」を予算化し、重点施策として取り組みます。今般の医療制度改革に伴い、健康診断制度が変わる中、医療費抑制対策として、特に生活習慣病を改善することが強く求められています。これを受け、関係部署の連携のもとで特定健診を実施し、特定保健指導を充実させ、生活習慣病の発症予防、早期発見、早期治療に努めます。また、介護保険財政も健全化が急務であり、運動普及推進員や食生活改善推進員等の住民組織と協働し、介護予防事業を実施したいと思っております。

診療所

コスモスの入院機能を廃止

町内には、コスモス診療所と方城診療所の2つの診療所がありますが、それぞれ地域医療の拠点として、より質の高い医療提供を目指し、経営工夫を重ねているところです。しかし、医師確保という厳しい課題もあり、2つの診療所の運営につきましては、将来的な統合も視野に入れたながら検討を進めたいと思っております。とりわけ、コスモス診療所は、赤字経営の改善を図るため、20年度から入院機能

を廃止し、経営健全化に向けての努力を続けていく所存であります。

建設土木

予算内で最大効果を

緊急性、予算規模等を考慮しながら、環境保全のための道路、歩道、河川等の整備や維持補修を行ってまいります。鉱害復旧では、特定鉱害地域に起因する浅所陥没等に限りませんが、多くの復旧旧申し出がありますので、関係機関に対して強く働きかけたいと存じます。また、就労事業では、暫定特定地域開発就労事業で20年度に上期6か所、下期6か所の計12か所の実施を予定しています。この事業は22年度までの暫定措置です。この期間内に最大限有効実施ができるよう努めたいと思っております。さらに今後の雇用対策として、新しい事業の創設を引き続き検討してまいります。農村地域の農道、農業用水路、溜池等農業施設の整備を行う県費補助事業の農村環境整備事業では、有効活用を図りながら農業振興に寄与し、平成20年度は5か所の農道を整備する予定です。

町営住宅

計画的な建替え実施

現在、町営住宅は1千975戸で、昭和40年代から昭和50年代にかけて建設されたものが大部分を占めています。ここ数年老朽化が進み、建替えが必要になっていることから、20年度は1団地14戸、継続工事

入札制度

データの分析後実施

公共工事発注は、19年度から部分的に一般競争入札制度を導入し、制度の趣旨をある程度把握していただけたものと思っております。19年度は試行期間として考えていましたので、状況やデータを整理分析し、20年度の実施につなげたいと存じます。

水道事業

給水停止で徴収強化

水道事業は計画給水人口が2万9千2百人、1日平均給水量は7千8百トンの経営は統合されていますが施設は旧町のまま運営されています。今後、県が建設を進めている伊良原ダムの経緯を見ながら、施設統合を検討し、ダム完成後も影響のない配水管の連結等は実施する予定です。経営面では、18年度決算で875万円の赤字でしたが、これは合併に伴う調整措置で、一般会計から2千万円を繰り入れた結果です。言うまでもなく企業会計は独立採算が原則ですので、今後とも維持管理費の節減に努めます。なお、水道料金の滞納額は18年度決算で2億5千万円以上に膨れ上がっており、その解消に向け、20年度は給水停止も含め、徹底した徴収強化を図ります。

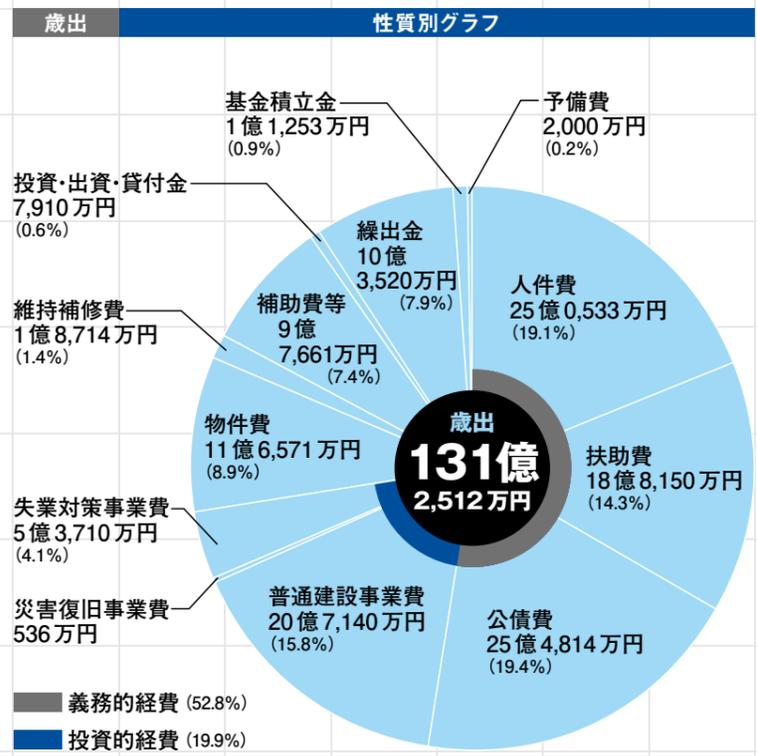
一般会計 ▶▶▶ 歳出

歳出	目的別グラフ
議会費 1億1,445万円 (0.9%)	
総務費 13億6,182万円 (10.3%)	
民生費 38億2,988万円 (29.2%)	
衛生費 8億4,831万円 (6.5%)	
労働費 5億5,214万円 (4.2%)	
農林水産業費 3億5,033万円 (2.7%)	
農工商費 3,078万円 (0.2%)	
土木費 19億9,895万円 (15.2%)	
消防費 3億4,453万円 (2.7%)	
教育費 9億8,660万円 (7.5%)	
災害復旧費 536万円	
公債費 25億4,814万円 (19.4%)	
諸支出金・予備費 1億5,383万円 (1.2%)	

▼「性質別」と「目的別」の2つのグラフは、共に一般会計の歳出を表したグラフです。目的別歳出では、行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。性質別歳出には、支出が義務づけられている「義務的経費」と行政水準の向上にかかる経費の「投資的経費」があります。福智町の「義務的経費」は約69億3千万円で全体の50%を超え、硬直した財政状況を示しています。そのうちの公債費(借金を返すお金)は、約25億5千万円(19.4%)をしめています。この歳出を前年度の予算と比較した場合、公債費が約1億7千万円の増額、普通建設事業費が約4億4千万円の減額、人件費が約1億7千万円の減額となっています。

今後も事業の選択と集中を行い、計画的な経費削減を図りながら、より効率的で効果的な行政運営を着実に進めます。

歳出 義務的経費5割超える



前年度より約4億7千万円を削減し

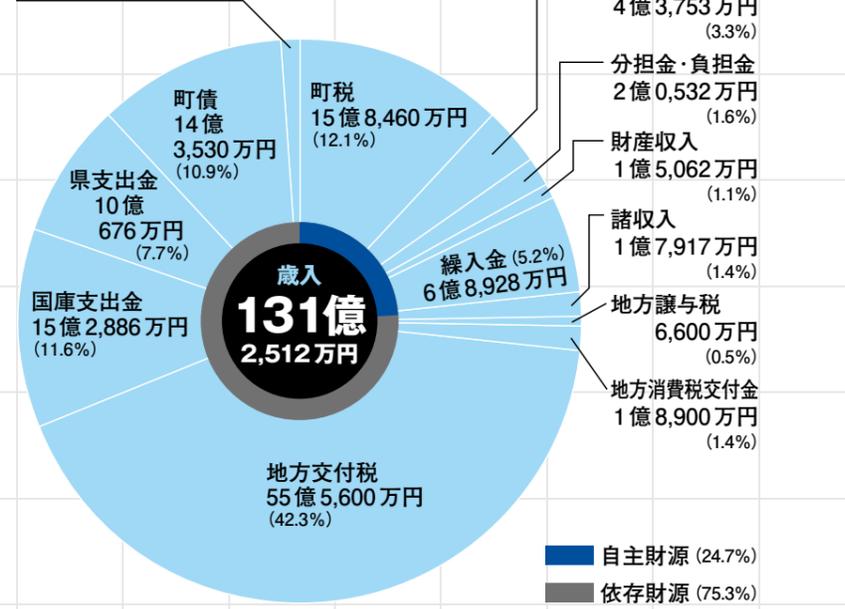
平成18年度比較では約22億2千万円減 緊縮型予算を継続

平成20年度一般会計予算 131億2,512万円

行財政改革大綱に基づいて行革を推進する平成20年度は、前年度よりさらに支出を抑えた緊縮型予算(前年度比△3.5%)で最大限効果的なまちづくりを進めます。20年度末の地方債(借金)残高は前年度末に比べ約9億円減額の238億円、基金の総合計残高は120億円が見込まれています。

一般会計 ▶▶▶ 歳入

利子割交付金…730万円(0.1%) 配当割交付金…710万円(0.1%)
 自動車取得税交付金…4,870万円(0.4%) 地方特例交付金…2,330万円(0.2%)
 交通安全対策特別交付金…579万円(0.1%)
 株式等譲渡所得割交付金ほか449万円



歳入 町の自主財源は約2割

▶一般会計の歳入は、前年度より約4億7千万円減少し131億2千512万円となっています。前年度は約11億円を取り崩す計画だった町の基金ですが、本年度は約7億円の取り崩しに抑え、このうち減債基金を約5億3千万円取り崩して財源不足に充てています。予算規模は縮小しましたが、繰入金(基金取り崩し)で不足分を補う予算編成は依然として変わらず、厳しい財政状況を示しています。

また、歳入は「自主財源」と国や県などに頼った「依存財源」に大きく分けられますが、この自主財源が多いほど、行政活動の自主性と安定性が確保できます。福智町の自主財源は全体の約25%にとどまっており、この数字が財政基盤の弱さを示すかたちとなっています。さらに、自主財源のうちの繰入金は基金を取り崩した金額なので、その分を除いた自主財源は、全体の19.3%しかありません。

用語説明

【一般会計と特別会計】 地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、基本的な経費を管理する会計です。特別会計は、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して管理するための会計です。

【歳入】 地方公共団体が、その仕事を行うために必要な経費を賄うものが収入で、その団体の会計年度における一切の収入を歳入といいます。

▼町税：住民の皆さんに納めていただく税金です。(町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など)

▼地方交付税：市町村の財政力に応じて国から交付されるお金で、普通交付税と特別交付税があります。団体間の財政力の不均衡をなくし、一定の行政サービスが行えるよう、国税(所得税、法人税、酒税、消費税)及びたばこ税として集められた財源のうち、一定割合の額を地方公共団体に再配分するものです。

▼町債：町の借入金(借金)で償還が2年以上に渡るものです。公共施設建設のように一時的に多額の経費を必要とし、かつ長期間に渡って利用できるものの財源に充てられます。

▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して国から交付されるお金で、国庫負担金、国庫補助金、国庫委託金の3つに分類されます。

▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます。

▼繰入金：積立金(基金)の取り崩し金や他の会計から繰り入れたお金です。

【性質別歳出】 地方公共団体の経費を性質別に分類するもので、義務的経費、投資的経費、その他の経費に区分できます。義務的経費は、人件費、扶助費、公債費で、支出が義務づけられている経費です。投資的経費は、道路や公共施設の建設といった行政水準の向上にかかる経費で、普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費から構成されます。

▼人件費：報酬や給与などです。

▼物件費：賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費です。

▼維持補修費：道路や公共施設などを管理するために必要な経費です。

▼扶助費：社会保障制度の一環として、高齢者、児童、心身障害者などに行う支援のための経費です。

▼補助費等：町から他の団体などに対して行政上の目的で支払う経費です。報償費(講師謝金等)、役員費(保険料等)、負担金・補助金及び交付金(助成金等)などが該当します。

▼普通建設事業費：道路や公共施設の新増設に必要とされる経費です。

▼災害復旧事業費：災害で被災したものを復旧するための経費です。

▼失業対策事業費：臨時的に就職の機会を与えることを目的に、建設事業などを行うための経費です。

▼公債費：町の借入金を償還するための経費です。

▼積立金：財政運営を計画的にするため、財源変動に備えて積立てる経費です。

▼繰入金：一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用をするための経費です。

【目的別歳出】 地方公共団体が行う事業を目的別に分類するもので、行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。

▼議会費：議会運営の経費です。

▼総務費：行政全般の事務などに関する経費です。

▼民生費：障害者、高齢者に対する福祉や子育て支援などの経費です。

▼衛生費：環境保全、疾病予防、健康増進などの経費です。

▼農林水産業費：農林業振興のための支援や生産基盤整備等の経費です。

▼商工業費：商工業や観光の振興のための経費です。

▼土木費：道路や河川、施設建設など社会資本整備のための経費です。

▼教育費：教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費です。

▼公債費：事業を行うために借りたお金(町債)の元金・利子や一時借入金の利子を支払う経費です。

▼諸支出金：他の支出科目に含まれない経費をまとめた科目です。各種基金への積立金、土地取得費等があります。

▼予備費：予算編成で予期しなかった支出に対応するための科目です。

本年度からの変更点ピックアップ

2008



コスモス診療所の入院と時間外診療がなくなります

▶コスモス診療所の経営改善に向けて4月から入院を廃止しました。そのため時間外診療はできませんが、外来・健診・デイケア・訪問看護・訪問リハビリなどはこれまでどおり実施しています。今後も病診連携を強化し、安心・安全な地域医療の提供に努めます。



天郷青年の家の運営を廃止

▶長年地域に親しまれてきた「天郷青年の家」ですが、建築後46年が経過しているため、施設全体の老朽化が著しい状態でした。利用率も低く、利用者の安全性が確保できなくなってきたため、4月から運営を廃止しています。みなさんのご理解をお願いいたします。



後期高齢者医療制度(長寿医療制度)スタート

▶75歳以上の高齢者等が対象の「後期高齢者医療制度」が4月からスタートし、老人保健制度が廃止に。対象者は国保や被用者保険から脱退し「後期高齢者医療制度」への加入となっています。保険料は一部を除き年金から引かれ、運営は広域連合が行います。



メタボリック症候群の予防で特定健診スタート

▶放置すれば糖尿病などになりかねないメタボリック症候群の予防・解消に重点を置いた特定健診がスタートしました。40歳から74歳の人でメタボリック症候群の該当者や予備軍の人は、生活改善について保健指導が受けられます。ぜひ健診を受けてください。



国民健康保険税に後期高齢者支援金分が加算

▶国保税は、これまで医療保険分と介護保険分(40~64歳の人のみ)を合わせた額でしたが、平成20年度から「後期高齢者支援金分」が加算されます。その年額計算は、平等割(世帯)が6千円、均等割(個人)が5千円、所得割が2%と資産割が1%となっています。

変わらないものもピックアップ!



ゴミ袋料金・手数料を値上げせず据え置きに

▶合併時に19年度から22年度まで段階的に引き上げることになっていたゴミ袋料金や手数料ですが、20年度以降は金額を引き上げず据え置きます。これにより20年度に700円、21年度に750円、22年度に800円になるはずの一般家庭用ゴミ袋(大・10枚)が650円のままで購入できます。



特別会計予算

後期高齢者医療特別会計を新設

国保と診療所の特別会計で歳入不足見込む



特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理する会計が特別会計です。本年度から後期高齢者医療がスタートし、5つの特別会計と水道の企業会計に区分されています。

医療制度改正で予算増減

▶特別会計で特に厳しい運営を迫られているのが、診療所事業特別会計と国民健康保険事業特別会計です。本年度予算で診療所事業特別会計は約2億7千万円、国民健康保険事業特別会計は約7億円の歳入不足が見込まれています。国保会計の予算が前年度に比べて約6億9千万円の増額となっていますが、これは主に後期高齢者支援金分の収入と支出により増えたものです。本年度に新設された後期高齢者医療特別会計は、その運営を担う広域連合への納付金2億6千614万円を計上しています。なお、老人保健特別会計は、前年度の医療費等の関係で設置されています。

特別会計	予算等金額 ※()は前年度比	
後期高齢者医療特別会計	2億6,692万円(新設)	
老人保健特別会計	5億3,291万円(△83.0%)	
国民健康保険福智町立診療所事業特別会計	11億0,569万円(△3.1%)	
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	2億6,209万円(△10.9%)	
国民健康保険事業特別会計	38億9,846万円(+21.6%)	
水道事業会計	収益的収入	5億8,375万円(+0.5%)
	収益的支出	5億8,375万円(+0.5%)
	資本的収入	3億0,215万円
	資本的支出	4億2,480万円

起債基金残高

18年度ピークに借金残高を削減

地方債残高を着実に減らし基金を有効活用



18年度決算で約260億円に達した町の借金ですが、本年度は約238億円まで削減することを見込んでいます。先を見据えた計画的な行財政で、健全化を目指します。

中期財政計画を指標に

▶町の借金にあたる地方債残高は、前年度から約9億円を削減(繰上償還)した238億円を見込んでいます。このまま順調に解消を推移させ、バランスのとれた財政の確立を目指します。一方、町の貯金にあたる基金は、本年度総額で約120億円。利息を含めた有効活用により、まちづくりを推進します。本年度および今後の予算編成は、現在見直しを進めている福智町中期財政計画(5か年計画)を軸に運営し、数値目標を掲げながら、着実に財政健全化へと近づけていきます。

基金(貯金) 総合計残高推移		地方債(借金) 残高の推移	
H17年度決算額	約116億円	H17年度決算額	約238億円
H18年度決算額	約133億円	H18年度決算額	約260億円
H19年度見込額	約126億円	H19年度見込額	約247億円
H20年度見込額	約120億円	H20年度見込額	約238億円

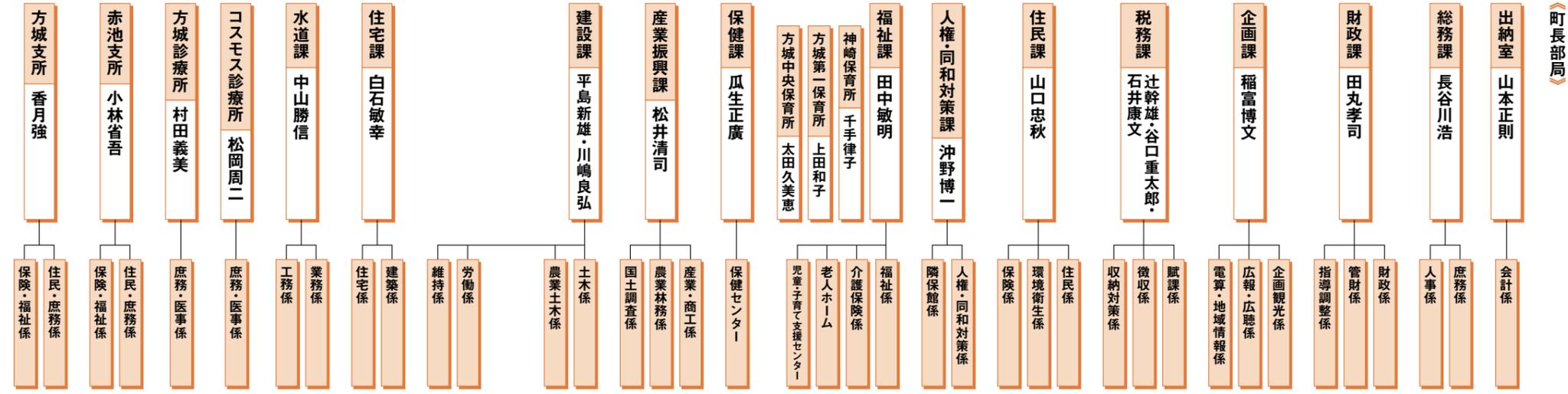
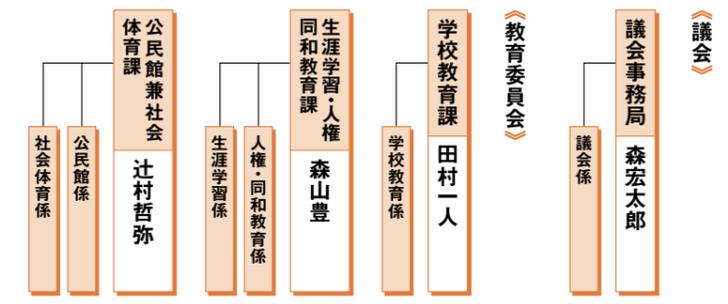


行政組織新体制

人事異動や機構の見直し・縮小により、20年度を新体制で迎えた福智町行政。今後も資質向上につながる職員研修を継続し、サービス向上に努めます。なお職員数削減のため、前年度退職者は20人でしたが、本年度の新規採用は2人としています。

変更点

- 1 「国土調査係」が「財政課」から「産業振興課」に移動。
- 2 「総務課 消防防災選挙係」を廃止し「総務課 庶務係」に統合。
- 3 「建設課 環境維持係」を「維持係」とし、環境業務を「住民課 環境衛生係」が行う。
- 4 「産業振興課 産業・商工観光係」を「産業・商工係」とし、観光業務を「企画課 企画観光係」が行う。
- 5 赤池、方城支所の課を廃止。
- 6 赤池、方城支所の「水道係」を廃止。ただし給水開始・廃止、水道料金の再発行などについては今までどおり各支所で対応します。



課長

会計管理者兼出納室長	山本 正則	(赤池支所長兼地域振興課長)
総務課長	長谷川 浩	(コスモス診療所事務長)
企画課長	稲富 博文	(福祉課長)
税務課長	谷口重太郎	(赤池支所住民生活課長)
福祉課長	田中 敏明	(産業振興課長)
産業振興課長	松井 清司	(総務課長)
建設課長	平島 新雄	(建設課土木係長)
住宅課長	白石 敏幸	(住宅課住宅係長)
赤池支所長	小林 省吾	(企画課長)
方城支所長	香月 強	(企画課長)
公民館兼社会体育課長	辻村 哲弥	(公民館兼社会体育課公民館係長)
コスモス診療所事務長	松岡 周二	(建設課長)
第一保育所所長	上田 和子	(第一保育所係長)

係長

総務課庶務係長	永末 卓哉	(企画課企画係長)
企画課企画観光係長	吉田 憲治	(産業振興課商工観光係長)
税務課収納対策係長	久保田利弘	(企画課電算・地域情報係長)
住民課保険係長	田丸 光子	(方城支所住民生活課保険福祉係長)
人権同和对策課人権同和对策係長	森田 孝幸	(人権同和对策課隣保館係長)
人権同和对策課隣保館係長	瓜生 信幸	(介護保険広域連合)
福祉課福祉係長	早麻 正秀	(総務課消防防災選挙係長)
福祉課福祉係長	池長 正明	(学校教育課方城給食センター係長)
福祉課老人ホーム天郷荘係長	古野本 徹	(福祉課福祉係長)
福祉課第一保育所係長	中嶋千代子	(神崎保育所)
産業振興課国土調査係長	堀池 弘幸	(財政課国土調査係長)
学校教育課赤池給食センター係長	西田 千恵	(生涯学習人権同和教育係長)
学校教育課方城給食センター係長	永原 芳博	(税務課収納対策係長)
公民館兼社会体育課公民館係長	中尾 勉	(総務課消防防災選挙係長)

係

総務課(派遣)主査	小松 卓美	(産業振興課)
税務課主査	小松 弘子	(赤池支所住民生活課)
住民課主査	守田裕一郎	(財政課)
人権同和对策課主査	田中 朋之	(福祉課)
産業振興課主査	萬田 信之	(財政課)
建設課主査	田中真由美	(赤池支所住民生活課)
赤池支所主査	早麻 芳江	(方城支所住民生活課)
神崎保育所(保育士)主査	村上 順子	(中央保育所)
保健課(看護師)副主任	長副 朱美	(コスモス診療所)
総務課主任主事	本田 考代	(企画課)
住民課主任主事	仲村 誉将	(方城支所地域振興課)
福祉課(派遣)主任主事	鶴我 節子	(保健課)
赤池支所主任主事	久富 英雄	(方城支所住民生活課)
学校教育課主任主事	野村 和貴	(総務課)
生涯学習人権同和教育課主任主事	立花 健作	(住宅課)
方城診療所(看護師)	原 ちか子	(コスモス診療所)
総務課(派遣)主事	面高 浩二	(学校教育課)
企画課主事	森野 明子	(産業振興課)
税務課主事	持丸 崇	(総務課(派遣))
住民課主事	片岡かなえ	(赤池支所住民生活課)
福祉課(栄養士)	堀田 優子	(保健課)
産業振興課主事	濱田 尚子	(赤池支所地域振興課)
住宅課主事	永末 陽介	(生涯学習人権同和教育課)
住宅課主事	桑野 清一	(総務課(派遣))
住宅課主事	野見山秀嗣	(学校教育課)
水道課主事	原田 篤志	(福祉課)
生涯学習人権同和教育課主事	谷口 秀徳	(住民課)
福祉課神崎保育所 労務職	山根潤太郎	(建設課)
福祉課中央保育所 労務職	早麻 雄一	(建設課)
産業振興課 労務職	奈木野睦朗	(財政課)
学校教育課 労務職	原田 健	(建設課)
学校教育課 労務職	花田 昌大	(建設課)
学校教育課 労務職	二場 太一	(公民館兼社会体育課)

安川電機株式会社への派遣を終えて
対応の早さや感覚など民間と役場の違いに気づき、自分の視野が広がりました。
住民課 桑野清一

福岡県庁に派遣(企画地域振興部合併支援室)
普段できないこの貴重な経験を、今後の福智町行政で生かせるよう勉強していきます！
総務課付 面高浩二

新規採用 文化財専門職員
専門性を生かし、福智町の発展のために頑張ります。歴史や文化財について聞きたいことがあれば、気軽に声をかけてください。
生涯学習・人権同和教育課 井上勇也

新規採用 一般職員
福智町に携わる、新たな行政職員の一人となりました。1日も早く貢献できるように一杯頑張りますので、よろしくお願いします。
福祉課 木戸美希

皆さんの健康のために
よろしくお祈いします
コスモス診療所 内科医師
高野 順子 医師
自治医大を卒業後、九州厚生年金病院で研修し、コスモス診療所に赴任しました。皆さんの健康のため頑張りますので、よろしくお祈いします。

仕事の仕組みを考えた
トヨタ自動車九州株式会社 派遣研修生
松村 俊明
役場でやってきた手法がすべてではなく、何事ももっといいやり方があるのではと考えるようになりました。「役場が変われば町が変わる」そう感じた1年です。

トヨタで2年目を迎えて

男女共同参画条例(仮称)案 策定委員会委員を募集します。

男女が社会の対等な構成員として、さまざまな分野での活動の機会が確保される社会づくりを目指し、「福智町男女共同参画条例(仮称)」を策定予定です。男女共同参画社会の実現に向けての第1歩。ぜひあなたのご意見をお聞かせください。

募集対象者

福智町在住の20歳以上の男女
(役場での会議などに参加できる人)

募集期間

5月9日(金)～5月20日(火)

募集人数

3人
※応募多数の場合は抽選で決定します。
※なお、委員会は識見者や関係団体の推薦者など合計10人で構成します。

応募方法

任意の用紙(便せんなど)に住所、氏名、年齢、連絡先電話番号を明記し、応募の動機を200字程度記入して提出してください。郵送、FAX、持参可。

〒822-1292 福智町金田937番地2

福智町役場企画課企画観光係

☎22-7766 FAX22-9091



男女共同参画社会の実現を目指して

「自分らしい生き方」を 認め合える町に



「男らしさ」「女らしさ」というイメージにとらわれることなく、男も女も共に「自分らしさ」を尊重し合い、誰もが充実した人生を送る…そんな個性豊かな町を目指して、福智町男女共同参画事業を進めています。

福岡県女性海外研修事業 「女性研修の翼」団員募集

地域の各分野や企業などで積極的に活動を行っている女性を対象とした、海外研修事業「女性研修の翼」。外国の各種制度や施設の視察・調査、人との交流などをとおして、国際的視野を持って活動できる人材を育成しています。

研修国 スイス、ベルギー

研修時期 10月19日(日)～10月26日(日)

応募資格 県内在住の20歳以上65歳以下の人で、団体や企業で男女共同参画などに関する活動を積極的に行っている人。

募集人員 20人(書類選考と面接選考あり)

研修費用 22万5千円程度

募集期間 5月12日(日)～6月20日(日)

※お申し込みは役場企画課企画観光係まで。

☎県男女共同参画推進課 ☎092-643-3391

福智町男女共同参画 役場企画課企画観光係 ☎22-7766

男女共同参画社会の実現には、まずは一人ひとりの固定的な男女の役割意識を変えていく必要があります。福智町では18年度から講座などをとおして、啓発活動を行っています。3月16日、2回目となる福智町男女共同参画講座を行い、「たがわ21女性会議」による創作劇「時かんと生えん」を公民館金田分館で公演。仕事のこと、家庭のことなど、多くの女性が抱えている問題を取り上げて、身近なところから男女共同参画を呼びかけました。



↑身近な問題を取り上げた劇に、約50人が共感。自らと照らし合わせ男女共同参画について考える機会となったようです。

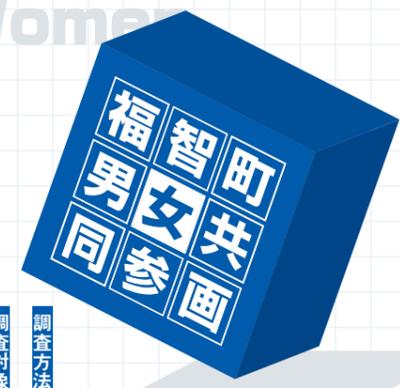
福智町では今後も、男女が自らの意思で社会のあらゆる活動に対等な立場で参画できる地域づくりを行っていきます。

特別支援学級担任	1年3組担任	1・2年少人数指導	金田小学校 522人 23学級 教職員数40人 原田宏志 校長		
 鶴森 真由美 先生 勾金小から	 柳沢 法子 先生 金川小から	 清水 進 先生 赤小から			
1年2組担任	栄養士	3年3組担任	5年3組担任	市場小学校 383人 15学級 教職員数32人 太田亮一 校長	
 金山 かなえ 先生 中津原小から	 松井 和美 先生 願田小から	 吉田 美由紀 先生 新規採用	 荒川 正明 先生 新規採用		
教頭	養護教諭	3年生担任	教頭	上野小学校 126人 6学級 教職員数19人 岡松初美 校長	
 長野 修 教頭 上野小から	 諸 孝子 先生 赤小から	 松村 奈留美 先生 川崎小から	 辻 真作 教頭 添田小から	 長原 美津子 先生 今任小から	
栄養士	2年2組担任	校長	伊方小学校 309人 11学級 教職員数29人 福永れい子 校長		特別支援学級担任
 松下 美里 先生 新規採用	 佐竹 香澄 先生 新規採用	 福永 れい子 校長 香春中から	 安藤 紗希 先生 新規採用	 高山 洋子 先生 金田小から	 佐藤 吉邦 先生 金田小から
理科	技術	2年生担任	校長	弁城小学校 77人 6学級 教職員数16人 井上尚志 校長	
 永岡 和則 先生 方城中から	 早麻 三千子 先生 勾金中から	 楠木 文太郎 先生 福岡養護学校から	 井上 尚志 校長 鎮西小から	 柳田 朋子 先生 新規採用	
英語	音楽	数学	理科	国語	保健体育
 酒井 紀 先生 糸田中から	 斉藤 晶子 先生 赤中から	 桑城 直子 先生 赤中から	 大井 喜幸 先生 勾金中から	 浦田 賢子 先生 勾金中から	 井上 法行 先生 川崎中から
英語	理科	技術	美術	方城中学校 193人 7学級 教職員数23人 異備田実 校長	
 渡邊 達郎 先生 玄洋中から	 中牟田 篤司 先生 勾金中から	 山邊 晃彦 先生 鷹峰中から	 中島 千鶴 先生 津野中から	 石井 亮 先生 新規採用	 竹重 美保 先生 川崎中から

アンケート調査結果

男女共同参画に関する

Men & Women



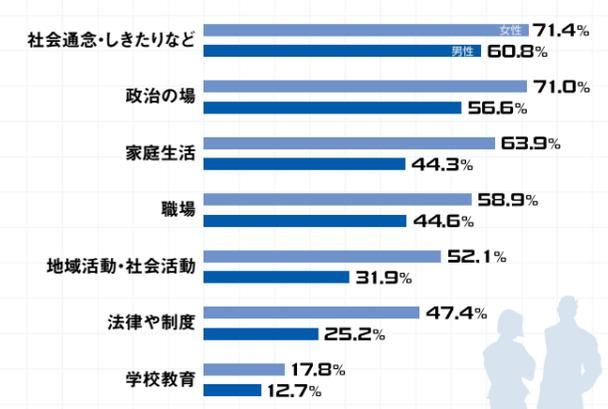
調査方法 訪問配布・訪問回収 役場職員による訪問調査
調査対象 20歳～65歳の町内在住者で無作為抽出した千人(男女各五百人)
有効回答 754(75.4%)
調査場所 役場企画課企画観光係 ☎2217766

平成19年11月1日～20日に、福智町男女共同参画事業の一環として「福智町男女共同参画アンケート」が実施されました。これは福智町のみならずの男女共同参画に対する意識を調査し、今後の行政施策に反映させるために行われたものです。アンケートは全17問で、今回はその中から特に重要な7問をピックアップしました。みなさんの生の声とおして、さらに男女共同参画について考えてみましょう。

男女平等や女性の地位について 【男女の地位の平等感】

あなたは次にあげる7つの分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか？

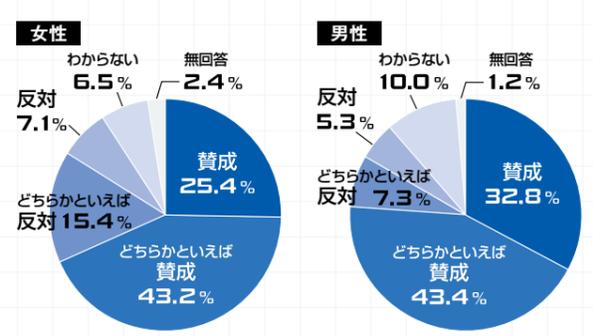
※「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」または「男性のほうが優遇されている」と答えた人の割合



見解 ほとんどの分野で「男性のほうが優遇されている」と感じている人が多く、特に女性で顕著なようです。

家庭について 【家庭内役割分担についての考え方】

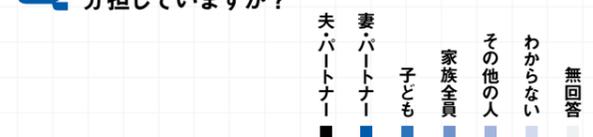
「女性は仕事をもつのはよいが、家事・育児もきちんとすべき」という考え方には、賛成ですか？



見解 女性の就労は認めつつも、家庭内の家事・育児は女性の役割であるという意見については「賛成派」が多く、男性では「賛成」「どちらかといえば賛成」の合計が76.2%です。

【家庭内役割分担の状況】

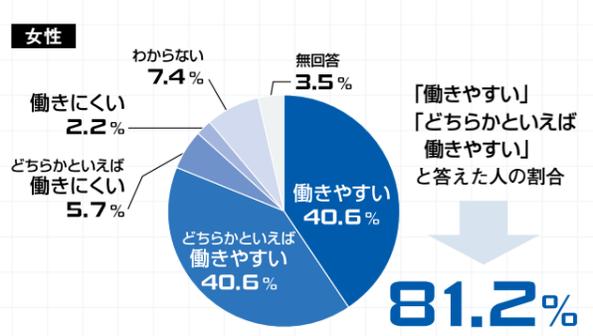
あなたの家庭では、次のような家事を主に誰が分担していますか？



見解 すべての項目で「妻・パートナー(女性)」の割合が高く、女性がほとんどの家事を担っていることが分かります。

職業について 【女性にとっての職場環境】

あなたが現在勤めている職場は、女性にとって働きやすいと思いますか？

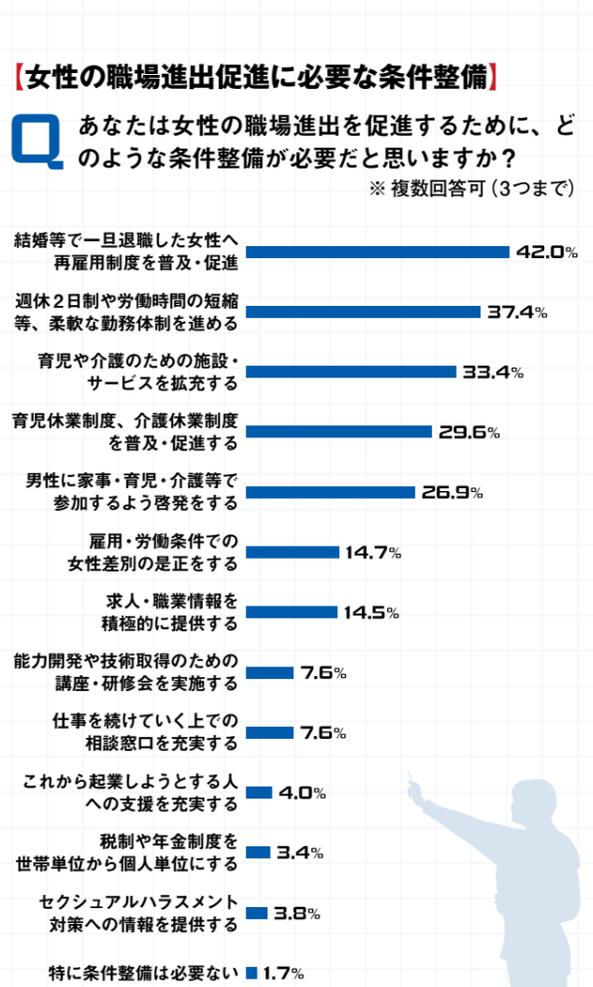


見解 「働きやすい」「どちらかといえば働きやすい」と答えた人の割合が81.2%です。

【女性の職場進出促進に必要な条件整備】

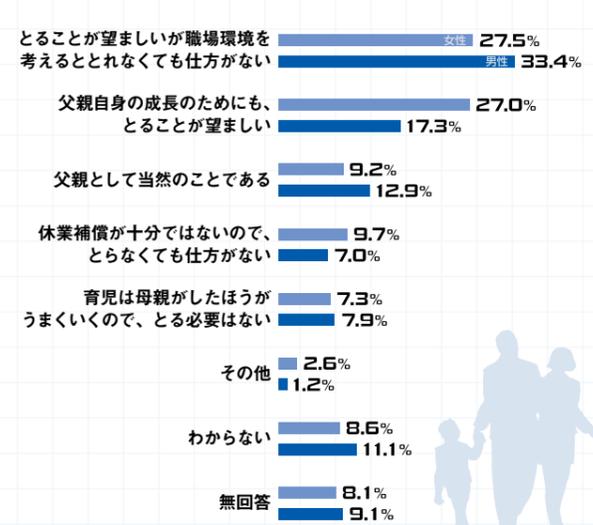
あなたは女性の職場進出を促進するために、どのような条件整備が必要だと思いますか？

※複数回答可(3つまで)



育児休業制度について 【男性の育児休業制度の利用について】

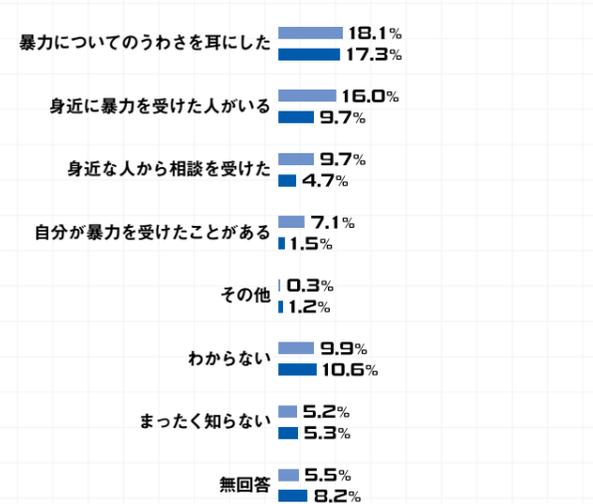
現在、1歳に満たない子どもを養育するために、男女とも「育児休業」をとることができます。男性が育児休業をとることについて、どう思いますか？



人権について 【DVの認知状況】

夫婦や恋人などの間で、一方が暴力(身体的・精神的・性的・経済的・子どもを利用した)を受けるということが問題となっていますが、そのような暴力を身近で見聞きしたことはありますか？

※複数回答可



見解 夫婦や恋人など、親しい間柄での暴力(ドメスティック・バイオレンス=DV)については、メディアなどを通じてある程度認知されているようです。「身近に暴力を受けた人がある」「身近な人から相談を受けたことがある」「自分が暴力を受けたことがある」の合計は、全体で23.9%にのびます。

ステージやカヌー乗場も

概要発表

生徒が参画した彦山川水辺事業



→彦山川の模型パネルを使って、遊歩道延長など整備案の提案内容を検討する赤池中学校の生徒のみなさん。

赤

池中の生徒たちが参画し、検討してきた彦山川河川敷整備案の概要が4月7日に同中で発表されました。国土交通省の「水辺の楽校プロジェクト」を活用した取り組みで、子どもが川と親しむ拠点とするため、同省遠賀川河川事務所（直方市）が平成21年度までに約2億円をかけて赤池地区の河川敷を整備する予定です。概要は赤池中生徒やひこさんがわ夢の会など地元住民団体、同事務所などでつくる「子どもの水辺協議会」が作成。協議会は平成18年2月に発足して以来、先進地視察や意見交換など11回の会議を重ね、約2キロにおよぶ河川敷整備案をまとめた。その内容には、市場小付近の水辺に縦6m、横30mの野外ステージを設置し、そこから100mほど下流に幅15mのカヌー乗り場を設けるといった案が盛り込まれています。さらに、左岸の既設遊歩道を有効活用するため、金田の河川敷シンボルゾーン（彦山川と中元寺川の合流地点）の駐車場まで延長する案も現在検討されています。赤池中3年の小嶋佳輝君は「会の一員になって、卒業した先輩たちや自分たちのアイデアが実現していくのがうれしいです。彦山川がより身近に感じます」と、提案に参画した感想を語りました。なお、河川敷整備案は決定次第、詳しくお知らせします。

文化活動の充実

加盟募集

文化連盟の新規加入申し込み受付中です

文化祭などの事業を行い、互いに交流を深めながら町民文化の振興を図っている文化連盟。町内の文化団体および個人の新規加入を受け付けます。
加盟資格▶福智町に在住、勤務している人による団体
会費▶1団体3千円（年額）※5人以下の団体は500円×人数
申込方法▶5月末までに生涯学習係（赤池支所）、中央公民館および公民館金田・方城分館に設置している申込用紙に会費を添えてお申し込みください。
問 福智町教育委員会 文化連盟事務局 ☎28-2046



→文化連盟の7団体による「ふれあいコンサート」は、毎年大盛況。

ぜひご参加ください

陸上大会

郡内のランナー集う陸上大会参加者募集



→日ごろのトレーニングの成果を試す機会にも、お気軽にご参加を。

田川郡陸上大会が次のとおり開催されます。走ることが好きな人、陸上競技に興味のある人など多くの応募をお待ちしています。競技内容（トラック・フィールド競技）など、詳しくはお問い合わせください。
日時▶6月15日（日）9時～
会場▶田川市こがねが丘陸上競技場
参加資格▶田川郡内在住で18歳以上の社会人
申込期限▶5月22日（日）※下記にご連絡ください。
問 公民館兼社会体育課 社会体育係 ☎28-4100

知識と理解を深める

参加募集

歴史講座を開催します

福 智町文化財専門委員会委員である福田昌氏を講師に招いた歴史講座。宮本武蔵ゆかりの常立寺や大庄屋六角家など、近世から近代にかけての福智町の様子をエピソードを交えながら楽しく学べます。ぜひお気軽にご参加ください。参加無料。

日時▶6月14日（土）13時～受付13時30分～15時
会場▶金田分館1階大集会室
申込方法▶窓口または電話、ファクス（☎2815164）にて受け付け。氏名、住所、連絡先が必要。
申込期間▶5月12日（日）～30日（金）
募集定員▶30人（先着順）
問 生涯学習・人権同和教育課 生涯学習係 ☎2812046



↑武蔵が道場を開いたという伝説が残る常立寺（金田）付近の「宮本武蔵の碑」。

大切な町税

納付期限

税の納付はお忘れなく20年度の町税納期限

固 定資産税・町県民税は、1期の納期内に2期～4期までの全額を納付した場合、全納報償金が受けられます。（報償金を除いた額で納めることになります）

国民健康保険税		固定資産税	
1期	7月31日（日）	1期	6月2日（日）
2期	8月29日（金）	2期	7月31日（日）
3期	9月30日（火）	3期	9月30日（火）
4期	10月31日（金）	4期	12月25日（日）
5期	11月28日（金）	町県民税	
6期	12月25日（日）	1期	6月30日（日）
7期	1月30日（金）	2期	9月1日（日）
8期	2月27日（金）	3期	10月31日（金）
		4期	12月1日（日）
軽自動車税			
全期	6月2日（日）		

↑ただし国民健康保険税の年金特別徴収の対象者は、年金から天引きされます。
問 役場税務課 賦課係 ☎22-7762
問 役場住民課 保険係 ☎22-7761

専用シールが必要

粗大ごみ

赤池地区の粗大ごみ6月に収集します

赤 池地区の粗大ごみを、次の日程で収集します。収集時間は午前8時から。早めにお出してください。

地区	日程
下町、大和町、東組、中組、西組、岩屋組、岩屋団地、上の原団地、赤池団地、板屋団地、稲荷町、昭和町、本町、貴船、旭ヶ丘、暁町、車道、徳人原、ひまわり団地、高尾団地、高尾、下寿、上寿、西寿	6月7日（土）
伏原1～5、町営伏原、西ヶ丘、南町団地、南町、県営伏原、伏原町、西町、下西町、中町団地、中町、東町、北町、新町、下桜、上桜、朝日町、中央台、松本町、小藤、小藤団地、花園、コスモスタウン	6月14日（土）
緑ヶ丘NT、赤池NT、桜NT、生力NT、吉ヶ浦、市場団地、猿田、猿畑、春日、市津、石松、8の1～5、草場、サントウン、工場団地	6月21日（土）
上野地区	6月28日（土）

問 役場住民課 環境衛生係 ☎22-7761

土地・建物に規制

都市計画

準都市計画区域に指定されました

福 智町のほぼ全域が、3月31日付けで「準都市計画区域」に指定されました。これは県内の都市計画区域外の26市町（一体の都市整備、開発や保全に支障が生じるおそれがある区域）を県が指定したものです。変更点は次のとおり。
1 県知事の許可が必要な開発行為
 建築物、工作物を設置する目的で行う開発行為（土地の区画形・質の変更）に必要な、県知事の許可基準が次のように変わりました。
2 建築確認申請の手続き
 建築物を建築（10㎡以内の増築は除く）する場合は、事前に建築確認申請手続きが必要になります。建築確認申請に必要な「調査報告書」は、役場住宅課（☎2217768）で受付をします。
3 容積率と建ぺい率の制限
 容積率▶200%以下 建ぺい率▶70%以下
4 道路と敷地の関係
 住宅などを新築しようとする場合、敷地が道路（幅員4m以上）に2m以上接していなければなりません。また、敷地が1.8m以上かつ4m未満の道路に接する場合、原則として道路の中心線から2mの敷地後退が必要となります。そのほか、高さ制限も適用されます。
 くわしくは福岡県庁ホームページから「準都市計画」を検索してご覧ください。
問 役場企画課 企画観光係 ☎2217766
 田川土木事務所 ☎4219117



南野悠介 さん

Yusuke Nono



縦 縞のユニホームは変わらなくて、さらに成長した彼の存在感は、3年前に比べ、見違えるようでした。夢をかなえた左腕、南野悠介投手。

選抜高校野球大会に出場したばかりの明徳義塾（高知）のエースが、福智町に帰ってきました。4月3日に、父・敦さんが監督を務める少年野球チーム「市小ガッツ」の後輩たちを指導。あこがれの先輩からアドバイスを受けた子どもたちは「先輩みたいに甲子園で活躍したい」と夢を膨らませました。

「甲子園のマウンドは今までに経験したことのない雰囲気でも高まりました。最高でした」と白い歯をのぞかせた南野投手。「精神的にも肉体的にも甲子園での疲労は想像以上でした」と大舞台の3戦を振り返りました。

甲子園での初戦は、出場36校中最高のチーム打率を誇る関東一（東京）の南野投手は切れのいい変化球を低めに集め、要所を締めます。7安打を許しながらも丁寧な投球で7三振を奪い、1失点完投。強力打線を見事に封じ、3対1で初戦を飾りました。

投じます。しかし、沖縄尚学のエース、東浜巨投手に抑えられ、3対1で惜敗。8強入りは逃しましたが、今春に明徳義塾が得た2勝は、かつてのV候補の看板を背負い続けた時代へ戻るステップとなりました。南野投手は「夏は沖縄尚学を倒して優勝したい」とすでに気持ちを切り替え、始動しています。

座った彼は、当時の明徳義塾中・狭間善徳監督と出会います。「大好きな野球をもっとうまくやりたい」。その一心で、市場小を卒業したばかりの南野投手は、狭間監督の誘いを受け、故郷を後に四国へと渡りました。

伝統の背番号「1」

市場小2年生のときから野球を始めた南野投手。高学年でエース・4番に

市小ガッツの後輩を指導し「夢をかなえるには努力が必要。苦しさを乗り越えて全国を目指して」とエールを送った南野投手（右）この日、携帯には「お前の分まで投げて優勝する」と沖縄尚学のエース・東浜巨投手からメールが届いていました。



その後、同高に進学した南野投手は、硬式と軟式の差を実感します。それを克服するため、早朝からの自己練習を毎日続けました。夜が明ける前に2km

「中学では自分より大きな人ばかりで、レギュラーになれるか不安でした。勝負の世界ですから、厳しかったです。しかし、レギュラーになれなくても、ここで頑張れば必ず自分の力になると信じて、3年間あきらめずにやろうと決意しました。中学3年の時、南野投手は副キャプテンとして84人のチームを引っ張り、全国中学校軟式野球大会で優勝を果たします。9千2百校の頂点に立ち、全国制覇を成し遂げました。狭間監督からは、ひたむきにやること、努力を忘れず向上すること、センスだけではダメだということを学びました。その後、同高に進学した南野投手は、硬式と軟式の差を実感します。それを克服するため、早朝からの自己練習を毎日続けました。夜が明ける前に2km

第2戦の相手は中京大中京（愛知）。南野投手は序盤から変化球の制球に苦しみます。中学からバッテリーを組む松村祥捕手は3回から直球主体のリードに切り替え、南野投手も信頼する親友のミットを目標け全力で直球を投げ続けました。延長10回、137球の熱投。南野投手は打撃でも3安打の活躍をみせ、3対2で勝利を手にしました。

半のランニング、朝日が昇るころからピッチングフォームのチェック。調子の悪いときはひたすら走り、下半身を強化しました。さらに、自らに負荷をかける全力250球の投げ込みも幾度となく行ってきました。そして高校1年の秋、勝負球のスクリーンを覚えま

す。南野投手はこのころからチームで頭角を現し、昨年からの新チームで、伝統の背番号「1」を受け継ぎました。「やつともらえた」という気持ちと「自分につとまるかな」という不安がありました」と南野投手。重責を担いながらも、昨秋の公式戦では9試合中8

試合に登板し、7完投（完封2）。中学時代は内野手兼控え投手としての出場も多かった南野投手ですが、絶え間ない地道な努力でエースの座をつかみ、甲子園のマウンドに立ちました。「このまま甲子園に近い存在にして、後輩たちにつなぎたい。自分たちの代から、また明徳時代を築きたいです」と南野投手。明徳義塾のカラーである「守りの野球」という持ち味を發揮し、同校の復活を印象つけた4年ぶりの甲子園でした。



「これからは自分のやりたいように進んでほしい。ただし、ケガだけはしないように」と語った父・敦さん（市小ガッツ監督）。4月からは弟の昂平くんも明徳義塾中に進み、兄の背中を追います。

ここが自分のホームであり原点。

感謝を忘れず「夏」に挑みます。



profile 南野悠介 [のうの・ゆうすけ]さん

▶明徳義塾高等学校（高知県）3年、野球部のエース。市場小学校を卒業後、明徳義塾中学校に進み、3年の時に全国中学校軟式野球大会で優勝する。丹念に低めを突く投球が持ち味で、信念は「打たせて取る」。第80回選抜高校野球大会では1人で3試合を投げきり2勝を飾った。左投・左打、直球は最速137km、勝負球はスクリーンボール。171cm、67kg、平成2年8月22日生まれ、福智町赤池車道出身。

夢をかなえた凱旋帰郷。南野投手は甲子園で着た縦縞に甲子園の土がついたスパイクで赤池グラウンドに立ちました。「やつぱり落ち着きますね。ずっとここで練習してきましたから。自分のホームグラウンドであり、原点です」と懐かしそうに深呼吸。「小学生のころから緊張感を持って練習に臨めたところが大きい」と父・敦さんの指導を受けた日々を振り返りました。幼いころから大きかった父の存在。甲子園は自分の夢であり、かつて父が目指した夢でもありました。その夢の舞台に初めて立ったその日、南野投手はマウンド上で強くグローブを握りしめます。手のひらにあった言葉は「親への最高の恩返し」。故郷への感謝を胸に夏の甲子園に向けて、さらなる夢への挑戦が始まりました。



存続の危機を救った善意の寄付

鯉のぼりが年々傷んで数が減少したため、中止が検討されていたひこさんがわ夢の会の鯉のぼり掲揚が、町内の手芸教室「美土里の会」からの寄付で存続の危機が救われました。



手作りの手提げ袋をバザーで販売した売上金6万円が夢の会に寄付され、さらに人形店のご厚意により65匹(約50万円分)を購入。大久保琢磨会長は「感謝の気持ちでいっぱい、たくさんの人に見てほしい」と11回目の掲揚を喜びました。

←4月19日の上野橋下河川敷で11回目の掲揚、色鮮やかな100匹が元気に泳ぎました。

↓青空に咲き誇った虎尾桜。満開の時期と好天に恵まれ、絶好のタイミングでした。



福智が誇る自然と歴史を堪能

虎尾桜を心配する世話人会主催の自然観察会・史跡探訪が、4月6日に開かれました。およそ30人が参加し、光ヶ池跡～福智川～興国寺～虎尾桜の順に訪ね歩きました。足利尊氏ゆかりの興国寺など見どころ満載の探訪でしたが、クライマックスはやはり県内最大のエドヒガン「虎尾桜」。その圧倒的な存在感に、参加者は時を忘れるほど見入っていました。

路上と観光地で上野焼PRに貢献

(有)プラス観光が運行している上野焼PRラッピングバスが好評を得ています。「地域や町に貢献したい」と石山史生社長が自ら、自社バス12台中2台の後部窓ガラスで上野焼



を2月からPR。「目立つし、評判がいい。後続車も追い抜かずに注目しますし、観光地で上野焼について尋ねられます」と石山社長。2台でひと月に延べ500人を乗せ、九州や中国地方の観光地を走りまわることから、PR効果も抜群のようです。

←上野焼PRバスと石山社長。同社は昨年11月に市場から上野のバイパス沿いに移転。

↓「よろしくね」。担任のあいさつに真っすぐなまなざしで応える弁城小新1年生。



希望を胸に初めの一歩

町内の小学校5校で4月9日に、中学校3校で4月10日に入学式が行われました。本年度の新1年生は、小学校で246人(上野小23・市場小70・金田小109・弁城小9・伊方小35)中学校で235人(赤池中74・金田中110・方城中51)。弁城小では、新任の井上尚志校長から新1年生が一人ずつ紹介され、しっかりと校長の呼びかけに応じていました。

↓世界一の名手といわれる見事な指さばきと息づかいで、美しい音色を会場に響かせるラマさん(中央)



音楽と笑顔は世界共通語

伊方小PTA主催のコンサートが、3月14日に同小体育館で行われました。故郷ネパールの学校を内戦で失ったというラマさんは、故郷の子どもたちのために竹製の横笛「パースリ」を片手に世界中を飛びまわり、演奏活動のためのお金で学校をつくって運営しています。人なつこい笑顔を浮かべたラマさんは、流ちょうな日本語であいさつし、ドラえもんやオリジナル曲など10曲を演奏。児童たちは、澄んだ音色に聴き入ったり、弾むリズムに手拍子を打ったりと世界の音楽を楽しんでいました。

正攻法に巧さも備わり6勝1敗

福智町出身の藤本悠介力士(阿部松部屋)が、大相撲三月場所(大阪)の幕下で優勝争いを演じました。その前の一月場所は2勝5敗と負け越しましたが、腕を手繰り、押っつけながら前へ出た最後の取組で「何がつかめた」という藤本力士。三月場所は、持ち味の「一気の攻め」に技をプラスし6連勝の快進撃。大勇武(芝田山部屋)との全勝対決では、あと一歩の逆転負けでしたが、今後の飛躍を予感させる春でした。



←地道な稽古や経験を重ね、一皮むけた藤本力士。心・技・体を磨き、さらなる上を目指す。

↓平成20年度は区長改選の時期、話し合いには新区長も多数参加しました。



新年度に向けた地区代表の話し合い

福智町行政区長会の総会が、4月15日に役場本庁で開催されました。福智町には84行政区(赤池29、金田16、方城39)があり、各区の代表者(区長)によって区長会が組織されています。この日の総会には、過半数を超える64人の区長が出席し、役員増員などの規約改正について話し合われました。なお、新役員は決まり次第お知らせする予定です。



あべ こと はる
安部 心晴くん1歳
平成19年5月3日生まれ
(赤池 赤池NT・男の子)



もりの こう た
森野 晃太くん1歳
平成19年5月8日生まれ
(金田 上金田・男の子)



おおい り く
大井 利玖くん1歳
平成19年5月17日生まれ
(金田 宝見団地・男の子)



うち ゆう し めん
宮内 優駿くん1歳
平成19年5月27日生まれ
(赤池 緑ヶ丘・男の子)



なかもら つよ し
中村 勁喜くん2歳
平成18年5月7日生まれ
(金田 宝見・男の子)



たかお はると
高尾 颯人くん2歳
平成18年5月8日生まれ
(赤池 県営伏原団地・男の子)



ひさとみ れい
久富 歴くん2歳
平成18年5月8日生まれ
(赤池 朝日町・男の子)



たち あおい
立木 碧くん2歳
平成18年5月28日生まれ
(市場 猿田・男の子)



きむら ゆう せい
木村 裕誠くん3歳
平成17年5月1日生まれ
(上野 天郷団地・男の子)

● お互いを高め合った福智町剣道大会

福智町剣道大会が3月23日に福智町武道館で行われ、町内の剣士31人が竹刀の音を響かせました。【優勝】山本真希(小学初級)、田島聡子(小3以下)、世良昌也(小5以下)、松尾一寛(小6)、近藤雄大(中学男子)、山澤さつき(中学女子)※敬称略



↑真剣勝負を終え、さわやかな笑顔。



たけお り な
竹尾 莉奈ちゃん3歳
平成17年5月6日生まれ
(上野 徳市団地・女の子)



あいaura りんたろう
相浦 颯太郎くん3歳
平成17年5月16日生まれ
(金田 成竹団地・男の子)



いのうえ ゆず
井上 柚ちゃん3歳
平成17年5月18日生まれ
(神崎 星ヶ丘団地・女の子)

● 全国トップレベルの大会で実力を発揮した拳成館拳士

拳成館主催の全日本総流派空手選手権大会が3月9日に田川市で開かれ、拳成館の選手たちが好成績を収めました。【小1男子】3位・河津聖也【小1女子】2位・石松三知、3位・森口菜奈【小2女子】3位・石井佳奈【小3男子】優勝・小山九十九【小4男子】優勝・山口達真、3位・大石宏太郎【小4女子】優勝・香月海優【小5男子】ベスト8・古谷伸作【小6男子】優勝・香月海輝斗、ベスト8・笹栗滉人【中1】2位・松岡凌也【中2】2位・大塚宏樹、3位・久富光太郎、松尾優希【中学女子重量級】3位・古谷あかね【高1】2位・廣瀬彰則【一般新人軽量級】2位・原耕作 ※敬称略



↑全国から870人が参加した大会を戦いぬいた拳士たち。



ささき らな
佐々木 蘭奈ちゃん3歳
平成17年5月24日生まれ
(伊方 犬星・女の子)



いど かいと
井戸 魁斗くん3歳
平成17年5月21日生まれ
(神崎 若草・男の子)



陽の匂いといてしんなりせし高菜塩分ひかえ桶に並べぬ
春蘭の花芽が二つ寄り添って葉陰にのぞく春待つ庭の
生あらば尾を振るならん愛犬へ四十九日の水を施す
あだやかに眠れる如き君の顔葬り出づれば鶯の啼く
朝日射す窓辺に座して歌詠めばほのかに樹々の香りただよふ

加治 智子
三村 和子
白石 鶴代
福田 昌
辻田 幸也

みりの句会 池田一步選

何処見てもどこ歩いても花万葉
金鳳筆哇道風の案内かな
鎮国寺仁王たじろぐ花吹雪
古里の歴史探訪青き踏む
せせらぎに應へて揺るる利休梅
春日和孫も手織で畑いぢり
夕まぐれふと見上げれば臘月
句を拾ひ巡る古里百千鳥
鶯の谷の深さに飢せる
麦の秋迎へて風の匂ふかな

小場 妙子
丸山 鈴子
吉田 弘
安田 健一
亀谷千恵子
宇野八重子
寺内ノブエ
森 玲子
白石 幸子
久松ミサオ

福智町金田俳句教室 岩井鬼童選

鎖もて囲ふみささぎ風光る
海峡の潮は渦を重ねあひ
パコダ塔上は天界鳥帰る
子の遍路給につられて歩きけり
放牛の鳴いてたんぼ背を伸ばす
握り締む涅槃大悲の五色紐
防人の妻恋ふ影や春の月
轉に耳染しませ庭手入れ
三婆がそろふも久し春の旅
たんぼぼ黄耳こそばゆき島訛り

日比生利子
永尾喜美江
建部三由紀
松岡 萬枝
香月 富子
長副美恵子
今井三千代
迫田 昌子
小川 雪
花石かほる

方城句会 池田一步選

親切な句友の誘ひ花の句座
白寿祝ぐ人を身近に朝桜
春闘のありしは昔過疎の町
花の雨あがり白寿の祝ひかな
ホ句詠んで白寿ことほぐ花の園
目に見えて大地始動や草萌ゆる
雪割草素直に心開くかな
舞ふ花に吸はれ行く身をいかにせむ
菜の花や風と遊ぶや黄の原に
芥菜を摘みて漬物こそよけれ
逝く母にさそはれてをり散る桜

永末公恵
野村 鈴子
松本美根弥
桑野 昌宜
白石 凡子
渡辺 一枝
尾崎 和子
藤井耿之介
杉 フジエ
倉石嘉代子
木村 誠一

情報ひろば

6月から福智町高齢者大学開講 福智町教育委員会 公民館兼社会体育課



町内の50歳以上のかたを対象とした高齢者大学(赤池養命大学、金田生きがい健康教室、方城老人大学)を各公民館で開講します。くわしくは直接お問い合わせください。
申し込み期間 5月19日(日)~5月23日(金)
※受講を希望する公民館に、1,000円(資料代)を添えてお申し込みください。用紙は公民館に用意しています。

- ☎ 福智町中央公民館 ☎ 28-4100
- ☎ 公民館金田分館 ☎ 22-2200
- ☎ 公民館方城分館 ☎ 22-4300

ホームヘルパー2級課程養成研修 福智町役場 福祉課介護保険係

ホームヘルプサービスに従事する人を対象とした養成研修が行われます。

日時 7月6日~11月9日の毎週(日)
実習 11月10日~平成21年1月16日のうち4日間(実習は原則平日)

場所 飯塚研究開発センター
募集定員 7人(申込者多数のときは抽選)
受講料 20,000円
申し込み期限 6月16日(日)
※申込書は役場福祉課で配布しています。
☎ 役場福祉課介護保険係 ☎ 22-7763

自動車税の納期限は6月2日です 福岡県飯塚・直方県税事務所

自動車税の納期限は6月2日です。税金は納期限内に納めるよう、ご協力ください。自動車税は、4月1日時点で車を所有している人に課税されます。指定のコンビニエンスストアでも納税できます。取り扱い可能な店舗は、5月初旬にお送りする「納税通知書」でご確認ください。
☎ 飯塚・直方県税事務所収税第2課 自動車税係 ☎ 0948-23-4111

子育て支援センター5月の行事 地域子育て支援センター

- ① 5月9日(金): サロンであそぼう
 - ② 5月15日(木): 誕生会
 - ③ 5月28日(木): 親子リズム遊び
- ※上記はすべて10時30分開始。
▶ **バスハイイク参加者募集**
日時 5月23日(金) 9時30分出発
行き先 グリーンパーク(北九州市若松区)
参加費 300円(雨天時は目的地変更により、入場料が必要になる場合があります。)
申し込み期限 5月16日(日) ※先着順。
☎ 地域子育て支援センター ☎ 22-2401

川の夢プラン協議会会員募集 福智町川の夢プラン協議会



「川の夢プラン協議会」が発足しました。これは、町の中心部を流れる川をとおし、住民のみなさんのふれあいと交流・癒しの場として、どのような活用方法があるのかを、みんなでプランを作成して関係機関へ提言していく会です。

ぜひあなたの夢プランをお聞かせください。みなさんのご参加、お待ちしております。
会長 大久保琢磨 さん
☎ 役場企画課企画観光係 ☎ 22-7766

補聴器相談 福智町役場 福祉課福祉係

- ① **日時** 5月9日(金) 9時~10時
場所 福智町役場 本庁舎
 - ② **日時** 5月12日(日) 13時~14時
場所 福智町役場 方城支所
 - ③ **日時** 5月12日(日) 15時~16時
場所 福智町役場 赤池支所
- ☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 22-7763

身体障害者(児)巡回相談 福智町役場 福祉課福祉係

日時 6月4日(日) 9時30分~
場所 なごみの杜かわら
相談内容 肢体不自由者の補装具費の支給、修理の要否判定、処方適合判定。
持参するもの 印鑑、身体障害者手帳、相談内容によっては補装具
☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 22-7763

上野簡易郵便局が5月7日移転 赤池上野簡易郵便局

上野簡易郵便局の局舎が5月7日(日)から移転します。移転場所は前・上野駐在所跡地。現在の局舎より、80mほど上野峡寄りになります。ご理解、ご協力をお願いします。

心配ごと相談 福智町社会福祉協議会

5月17日(日)は、司法書士による特別相談を実施します。相談料は無料です。
① **日時** 5月10日(日) 10時~15時
場所 方城福祉会館- ② **日時** 5月17日(日) 10時~15時
場所 金田社会福祉センター
- ③ **日時** 5月24日(日) 10時~15時
場所 コスモス保健センター

☎ 福智町社会福祉協議会 ☎ 22-6631

福岡県巡回交通事故相談 福岡県交通事故相談所

交通事故でお困りの人はお気軽にご相談ください。弁護士による相談も無料です。
日時 5月19日(日) 10時~16時
(受付は15時まで・秘密厳守)
場所 田川市役所市民課(☎ 44-2000)
☎ 県交通事故相談所 ☎ 092-622-0403

子育て中のお母さんが集う みんなでおしゃべり会



子育て中のお母さんが気軽に集まっておしゃべりをする「みんなでおしゃべり会」。申し込み不要ですので、ぜひ一度のぞいてみませんか。あなたが抱えている子育ての悩みが、少し軽くなるかも。(※子連れも可)
日程 6月12日、7月10日、9月18日、10月16日、11月6日、平成21年1月15日、2月12日、3月19日(すべて日)
時間 10時~12時
場所 コスモス保健センター ※参加無料。
☎ 福岡県子育てアドバイザー岸谷元美さん ☎ 28-5089 ☎ 090-7380-4558

スクエアダンス教室生徒募集 スクエアダンス教室



←合図に合わせて隊形を変えていく、アメリカ生まれのフォークダンス。

スクエアダンスは「友の輪・人の輪・ダンスの輪」をキャッチフレーズに、年齢、性別、職業、地域を超えた生涯スポーツレクリエーション。軽快な音楽を聞きながら脳トレ、筋力アップに効果的なダンスです。ぜひ一度、のぞいてみてください。
日時 毎週(日) (月4回) 19時~21時
場所 中央公民館 2階研修室
会費 1,000円(月額)
☎ 事務局(山本) ☎ 090-2858-0496

ほのぼの介護予防教室 福智町方城在宅介護支援センター

日時 5月28日(日) 9時50分~11時15分
場所 方城保健センター
内容 介護保険と福智町の福祉サービス
受講料 無料(どなたでも参加できます)
☎ 福智町方城在宅介護支援センター ☎ 22-6556

健康いきがい社交ダンス教室 社交ダンス教室事務局

社交ダンスで楽しく運動不足を解消しませんか。見学も可能。一度お電話ください。
日時 毎週(日) 19時~(2時間程度)
場所 公民館方城分館
参加費 無料(年齢は問いません。)
☎ 社交ダンス教室 池本武雄 代表 ☎ 090-4982-9332

寝具洗濯サービス 福智町役場 福祉課福祉係

内容 掛け布団、敷き布団、毛布を1週間お預かりし、洗濯後に納品。(630円)
対象 65歳以上の高齢者世帯、または身体障害などのために寝たがり状態にある人で、寝具の洗濯が困難な人。
申請先 役場本庁福祉課および支所
申請受付期限 5月30日(日)
☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 22-7763

保育所・学童保育クラブ入所募集 福智町役場 福祉課福祉係

5月以降、受け入れ数に余裕がある保育所および学童保育クラブについて、随時入所児の募集を行います。内定確定は、入所調整の確認後にお知らせします。
入所日 原則として毎月1日
※月の途中の入所は行いませんが、保育所については、家庭事情などの条件を満たしていればこの限りではありません。
申込期限 入所希望月の前月20日
※土日などで閉庁の場合は、その前日までにお申し込みください。必要書類がそろわないもの、締切後の申し込みについては、希望入所日の審査対象になりません。
☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 22-7763

県営住宅入居者募集 筑豊県営住宅管理事務所

県内に所在する団地の、入居者を募集します。詳しくはお問い合わせください。
募集案内書配布・申込受付期間 6月2日(日)~10日(日) (6月10日消印有効)
案内書配布場所 役場住宅課、筑豊県営住宅管理事務所および直方・田川出張所
☎ 筑豊県営住宅管理事務所 ☎ 0948-21-3232

皆川正信さん写真展 赤池支所で個展

写真歴30年の皆川正信さん(赤池下町)の作品展が、赤池支所で開催されます。風景やカワセミなど、自然の美しさや瞬間をとらえた力作が会場に並びます。貴重な機会ですので、ぜひ会場でご覧ください。
期間 5月17日(日)~25日(日)
会場 赤池支所1階ロビー



隣保館だより訂正のお知らせ 福智町役場 人権・同和対策課隣保館係

隣保館だより第5号の4ページに誤りがありました。訂正しておわびいたします。
【誤】 金田隣保館「大人書道教室(第3金曜)」
【正】 金田隣保館「大人書道教室(毎週火曜)」

「特設人権相談所」を開設 6月1日は「人権擁護委員の日」

人権擁護委員が、隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。秘密は固く守られます。相談無料。
日時 5月30日(日) 10時~15時
☎ 田川人権擁護委員協議会 ☎ 44-1426



↑会場は、金田駅裏の社会福祉センターです。

遺言で伊方小・方城中に寄贈 故・永岡巖氏ご遺族に町教委感謝状

旧方城町で議員や体育協会会長を長年務められた故・永岡巖氏の遺言により、ご遺族から伊方小にテント1張と方城中に掛時計が寄贈され、4月4日に町教育委員会から感謝状が渡されました。



↑ご遺族へ教育長が感謝状を手渡しました。

四節を描いた癒しの空間 三彩会・青陽会

4月9日から14日まで上野焼陶芸館のギャラリー陶で「三彩会・青陽会」が開かれました。三彩会員8人による油絵、青陽会員8人による水彩画が会場に並び、訪れた約500人の目を楽しませていました。



↑和洋多様な全45作品が会場に並びました。

Event

パノラマたがわ (田川市郡のイベント情報)

【田川市】風治八幡宮 川渡り神幸祭



5月17日田、18日回 (田川市 番田橋・新橋周辺) みこし2台と山笠11台が水しぶきをあげ、彦山川を渡るきらびやかで勇壮な祭り。400有余年の歴史を持ち、福岡県の五大祭りのひとつ。

問 田川市役所 商工労政課 ☎ 44-2000

【添田町】英彦山山開き

5月25日回 11時~ (英彦山上宮) 新緑の中、英彦山の山頂を目指します。

問 添田町役場 商工観光係 ☎ 82-1236

Tax

おさめて安心 (5月の税納期限)

- 軽自動車税 全期 6月2日回が納期限です。
- 固定資産税 1期 6月2日回が納期限です。

Population

ひとのうごき (福智町の人口)

- 人口:25,955人(前月比-119人・前年比-358人)
男性:12,295人/女性:13,660人
(転入95人・転出191人・出生15人・死亡38人)
- 世帯:11,127世帯(前月比-3世帯)
※ 平成20年3月末現在(住民基本台帳人口)

お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長

※ 用電はひかえさせていただいています。



FUKUCHI
編集後記

▶夢は「叶う」のでなく「叶える」もの。夢は目標になってこそ叶えられる。甲子園に出場した南野悠介投手と3年ぶりに再会し、そう実感しました。夢は誰もが抱けますが、目標は達成を目指すことが前提です。心に夢を、目標を。(長野)
▶今月は、入学式取材しました。新しい生活を迎える一年生のまだあどけない顔がりりしく見えました。ぼくももうすぐ新しい生活を迎えます。「結婚して、さらにだらしなくなった」といわれないようにしっかりとします。(昌太郎)
▶役場に就職して5年。戸籍窓口を2年半、広報を通算2年半経験してきましたが、まだ詳しくない部分も多く、自分の勉強不足を反省する毎日です。新年度、徐々に増えてきた後輩の手本にならなければと、気持ちを改めました。(日吉)

Medical health

保健の掲示板

5月16日から6月15日までの保健事業日程

- **5月20日** ※ **【ポリオ(小児マヒ)予防接種】**
3~18か月児を対象(7歳5か月まで接種可)
会場:方城保健センター / 受付:13:20~14:20
 - **5月21日** ※ **【4~5か月児健診】**
4~5か月児を対象(個人通知します)
会場:コスモス保健センター / 受付:13:00~14:00
 - **5月21日** ※ **【乳幼児相談】**
2か月児と、身体計測や育児相談などの希望者を対象
会場:コスモス保健センター / 受付:14:30~15:00
 - **5月28日** ※ **【1歳6か月児健診】**
1歳6か月児を対象(個人通知します)
会場:コスモス保健センター / 受付:13:00~14:00
 - **5月30日** 金 **【もぐもぐ教室(要予約)】**
4~10か月児を対象にした離乳食教室
会場:コスモス保健センター / 受付:10:00~12:00
 - **6月11日** ※ **【3歳児健診】**
3歳児を対象(個人通知します)
会場:コスモス保健センター / 受付:13:00~14:00
 - **6月13日** 金 **【健康相談】**
健診結果や介護など相談希望者を対象
会場:コスモス保健センター / 受付:13:30~15:30
問 コスモス保健センター ☎ 28-9500
- **健康相談をご利用ください!**
金田地区・方城地区での健康相談をご希望の場合は、お問い合わせください。保健センターなどで予約制の健康相談を実施いたします。
問 コスモス保健センター ☎ 28-9500

Child care support



親子であそぼ「こぐま教室」

就学前の乳幼児とその保護者を対象に、新聞紙やペットボトルなど身近なものを使って遊ぶ「こぐま教室」を開催します。遊びの中で成長する子どもたち。一つ一つがすべて生きる力につながっていきます。また、講師の優しく力強いアドバイスで日ごろのストレスを解消しながら、親子で楽しく遊びましょう。参加料は無料です。

日時:毎月第1木曜日 午前10時~11時30分

6月の教室は6月5日(金)です

会場:コスモス保健センター(当日会場受付します)

講師:熊丸みつ子先生(福岡県子育て支援アドバイザー)
※ 汗を拭くタオルとお茶を持って来てください

問 福智町中央公民館 ☎ 28-4100



はつらつ運動教室 会場●方城保健センター



対象●60歳以上の町民
日時●毎週水曜日 10時~11時
内容●軽い運動、ストレッチ等
料金●1か月1000円 保険料は別途年間800円

コツ・骨教室 会場●金田保健センター



対象●20歳以上の町民
日時●毎週月曜日 13時30分~14時30分
内容●ボールエクササイズ、ストレッチ等
料金●1か月1000円 保険料は別途年間1500円

保健センター運動教室の 注意点

- 対象年齢に該当する人は、住んでいる地域にかかわらず、どの教室でもご利用できます。
- 上記の教室で、一人の人が参加できるのは一教室のみです。同時期に重複して参加することはできません。
- 定員がありますので、なるべく早くお申し込みください。
- 料金は、参加人数が増えると安くなることがあります。
- 病気治療中の人は、主治医に運動教室に参加してよいかどうかを確認の上、お申し込みください。



保健センターで
エクササイズ!



保健師だより No.19

町内各保健センターで行われている「運動教室」をご紹介します。運動する習慣をつけることは、体力の向上や生活習慣病の予防など大変効果的です。健康づくりのため、ぜひお気軽にご利用ください。

申し込み先●コスモス保健センター ☎ 28-9500

ステップクラブ 会場●福智町体育センター(赤池)



対象●20歳以上の町民
日時●毎週金曜日 13時30分~15時
内容●エアロビクス、ストレッチ等
料金●年間2500円、保険料は別途年間1500円

健康づくり教室 会場●方城保健センター



対象●20歳~55歳の町民
日時●毎週水曜日 19時20分~20時50分
内容●姿勢や身体のバランスの調整、運動等
料金●1か月2000円 保険料は別途年間1500円

この町でつながる。心と心のラリー

2008
飯塚国際
車いすテニス大会
福智町会場

問 役場福祉課 福祉係
☎ 22-7763

全力のプレーに声援を



MATCH

選手と心温まる交流を



WELCOME

試合 (福智町会場)

期間 ● 5月13日(四)

~15日(日)

※ 予備日16日(日)

会場 ● 福智町屋内競技場



観戦 ● 無料

JAPAN OPEN 2008
Wheelchair Tennis Tour

国際交歓会

日時 ● 5月16日(日)

午後7時~

会場 ● 福智町金田体育館



※ 入場の際、小学生以上のかたに1人100円以上の募金をお願いしています。

町長日誌

▼ 季節の移ろいを、花によつて教えられることが多い。早春の訪れは、梅の花の馥郁たる香が伝えてくれる。東風吹かば匂ひおこせよ梅の花 主なしとて春な忘れそ」と歌われているが、律義に約束を守っているのではないだろうか。それから少し時間がたてば、いよいよ春本番。あちこちで、人々の弾んだ声が桜の木の周りに飛び交い、文字通り、この世の春を謳歌する光景が繰り広げられる▼ かく言う私も、今では遠い過去の思い出になってしまったが、場所とり係を任せられ、友人たちと大いに盛り上がったことがある。足の踏み場もないという表現が大袈裟でない程、多くの人が花見に興じ、酒の力も相俟って、少々の肌寒さも吹き飛んでしまった。その時ばかりは、よくぞ日本に生まれけり」という気持ちになったものだ。それにしても、あの時の上野公園(東京)の桜は、本当にきれいだったなあ:▼とところで、花は私たちにささやかな幸せをもたらせてくれると同時に、しばし嫌なことも忘れさせてくれる。しかし、先日、耳目を驚かせる事件が報道された。まさに盛りを迎えたばかりのチューリップを踏み荒らしたり、折ってしまったというのだ。これは、ひとときの安らぎを求める人間社会全体に対する背信行為と言ってもいいだろう。事件にかかわった人には、改めて自らを見つめ直し、二度と愚行を繰り返さないでほしい。そして、花のいのちが尽きるまで見届けられる優しさを、心の中に育んでほしい。そう願うのは、私だけではないはずだ。

浦田 弘二